

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

「現業機関における柔軟な働き方の実現について」提案

「現業職すべての職名を廃止」「駅業務と乗務業務を融合」「グループ会社で副業」

○現業すべての職名を廃止!?

これまでの職名	提案内容
営業、輸送、乗務、車両（技術）、施設（技術）、電気（技術）、事務	職名をすべて廃止。 「駅長・区長・所長、副長、技術専任役、主務、主任、指導係、係員」に統一

○「柔軟な働き方」!?

※提案資料の「柔軟な働き方のイメージ」

◆日単位の柔軟な働き方

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
駅業務	駅業務+企画業務	乗務業務	訓練、除草・除雪等	駅業務+生活サービス

◆時間単位の柔軟な働き方

朝・出勤時	日中時間帯	夕方～
駅業務	訓練 除草・除雪 駅業務 事業店業務 資料作成 会議 etc...	駅業務
乗務業務		乗務業務

動労千葉とともに職場から反対の声をあげよう。

「ダメなもの絶対ダメだ」と当たり前のことが主張できる労働組合を職場に取り戻すところ、攻撃のエスカレーションをストップさせ、会社の居丈高な態度を変える力です。

「フレキシブルに毎日違う仕事をしろ」
 JR東日本は5月26日、「現業機関における柔軟な働き方の実現について」を提案しました。6月1日には「グループ会社での副業を認める」という通達も行いました。
 提案は「現業職すべての職名を廃止する」「(営業) 統括センターを現業機関として新設する」「駅業務と乗務業務の融合を進める」「柔軟な働き方」「フレキシブルな職場」を謳っています。
 現業のすべての職名を廃止し、柔軟な働き方と称して毎日違う仕事を乗務させる。しかもグループ会社で副業までさせる——それぞれの業

務に対する責任や熟練、鉄道の運行と安全、労働者に対する雇用責任など、すべてを投げ捨てる施策です。
鉄道業務と働く者をあまりに軽視
 会社は、鉄道業務と現場で働く労働者をあまりにも軽視しています。鉄道会社にとって本来もっとも大切なのは、安全や公共交通としての役割、働く者の生活や権利です。こんな提案は絶対に認められません。
 このような提案できるのは、「(JR東日本の) 組合加入率が他のJR各社と比べて低い」(5月26日、日経産業新聞) からだと報じられています。